

<マニフェスト> 検証リスト

市議会議会改革 防犯・治安対策

① 市議会の完全生中継（コアラ・インターネット）

質問をしない議員、居眠り議員、ヤジの多さ、傍聴者から多くの疑問が寄せられています。これらの事実を、「編集」できない「生」中継で全て映しましょう！市民の目が議会に緊張感を生みます。県下の同人口規模の市では既に完備。松戸は遅れています。

【陳情全て（2回）に賛成】 ⇒ ◎ 当初賛成議員2人が、今は10人程度に増加！

② 「議会だより」で一般質問の質問議員の実名公開

議会だよりに質問した議員名が載っていれば、各議員の関心や質問の質の高さ（低さ）、賛成か反対なのか、素顔が見えてきます！

【議運・広報に文書で複数回意見】 ⇒ ○ 議運委員が盛り上がりず実現には至らず

③ 年度予算の公開説明大会の開催

予算の資料は膨大で、議員でも読むのが大変。どんな経緯で、なぜその額に決定したのか、もっと分かりやすく納税者である市民に知ってもらいたいと考えます！

【本会議で一般質問】 ⇒ ○ 公開説明会は未実現だが、4つの健全化指標や公共整備状況が決算カードに掲載された。

④ 議員の「資産公開条例」の制定

国会議員や県会議員同様、市会議員も資産公開をして情報公開を促進！不透明な金銭の授受や政治に対するグレーなイメージを、数値で表す事により払拭します。

【委員会で他議案に絡めて発言】 ⇒ △ 進展なし

⑤ 議員定数の削減。4年で46人→40人の6人減へ

議員が多すぎる！近隣都市並みに議員を6人減らすことで、4年間で約3億円の削減。同時に一人一人の議員の責任が重くなり、市民の目もより集中し、資質が問われる事になります。減数条例を制定し、議員定数を減らすべきです！

【山中議会（ライブ'08）を受けて議運に申し入れ】 ⇒ △ 反応なし

（当時の議運委員長は末松議員）

⑥ 松戸版「防犯マニュアル」の全戸配布

どこが危険で、何を注意して、どう対策すればいいのか？住んでいるだけではなかなか気づきません。松戸版防犯マニュアルを作成し、防犯のコツを全戸へ案内します！防犯のコツはすぐ始められる事ばかりですが、かなりの効果が期待できます。

【本会議で一般質問】 ⇒ △ 当面は町会・自治体等の単位で配布を継続

⑦ 街中連絡所の設置

市民パトロールの基点となる場所、不審人物の通報所となる場所を作ります！現在は、町会や自治会など各団体がボランティアで防犯パトロールを自主的に行っており、体制の強化が必要です。小中学校の空スペース利用や、シルバーの人材の活用も併用可能。

【本会議で一般質問】 ⇒ △ 当面は予定なし / 松戸未来館内に詰め所

⑧ 防犯灯の増設

暗い道を明るく照らし、子供や女性に歩きやすい街を作ります！普通の街路灯よりも設置が容易で、コストの安い防犯灯の設置を増やします。センサー付きで暗くなったら自動点灯のものなど、今後もさらにコストを抑えての「明るい街作り」が実現可能です。

【本会議で一般質問】 ⇒ ○ H18年度末 33,894 灯 H20年度末 34,849 灯

⑨ 幼児医療助成の年齢引き上げ

現在の助成対象を4歳→6歳（小学校入学前まで）へ引き上げます！子供が健やかに育つためには、安心して医療を受けられる環境づくりが必要です。子供の命と共に、育児をする親の負担を軽減すれば、親子揃って元気な松戸市になります。

【本議会で質問】 ⇒ ◎ 就学前までの引上げ実現！更に、年度明けを待たず開始

⑩ 結婚助成金の支給

新婚生活を送る夫婦（2年間）に、新たな生活基盤を作り、豊かな生活を送るための助成金を支給します！都心にも近く、緑も残る中で、一生過ごせるのが松戸市です。都内へ就職しても結婚しても、ずっと住み続けられる場所であるためのサポートをすべきです。

【本議会で質問】 ⇒ △ 「山中議員独自の視点」と評価される（？）も未実現。

⑪ 図書館の充実

図書館は、全ての年齢の市民が日常的に使う、数少ない公共施設です。物質的でない豊かさは、市民の文化・教養レベル向上につながり、当然市の文化価値も上がります。開館時間延長や、くつろげる環境作り、蔵書の充実等、様々な面でサービス充実に努めます。

【本議会で2回質問】 ⇒ ◎ 開館時間は現状維持、寄贈本の強化の効果は例年の倍！

⑫ 子供とお年寄りの過ごす場所の提供

子どもと高齢者の過ごす場所を提供することで、足りないものを補い合う関係が築けます。子どもは高齢者から、地域の知恵や文化・伝統を学ぶことができます。また、高齢者は子どもへの教育や交流を通じて、刺激的で豊かな生き甲斐を持つ事ができます。

【本会議で一般質問】 ⇒ △ 現在専門の担当部すらない。難題の様相。

⑬ シルバーの再雇用の促進

治安対策の「街中連絡所」など様々な場所で、シルバーの再雇用などによる人材の獲得、活用につなげます！まだまだ働ける元気な方が多くいらっしゃいます。高齢者は元気、そして市民は安心の政策です。

【検討中】 ⇒ × 未達成

⑭ ムクドリ対策

糞による悪臭や汚れ、鳴き声による騒音などを解消すべく、ムクドリたちに「立ち退き」を求めます。しかし「けやきの木を切る・ムクドリを殺す」方法ではなく、生態系に影響の少ない方法になるよう、野鳥の専門家・識者たちとのプロジェクトの予算を確保します。

【本会議で2回一般質問】 ⇒ ○ 根本解決は困難だが、路上の清掃回数は増やせた。

⑮ 新松戸北中学校の跡地利用について

統廃合の対象となった新松戸北中学校の跡地利用について、売却案は「もったいない！」。密集する住宅街でまとまった広い土地はなかなか手に入りません。コストを抑えて、効果の高いもの（治安対策や、子供と高齢者の集いの場など）から優先順位をつけます。

【本会議で一般質問】 ⇒ △ 学校跡地検討協議会で議論が進行中。

⑯ 新松戸駅のバリアフリー化

新松戸駅は、乗降客が多く常磐線と武蔵野線のターミナル駅でもあります。エスカレーター、エレベーターの早期充実（設置）を求めます。まずは地域の顔である「駅」を、誰もが使いやすく、より便利な駅へとしたいと思います。

【執行部に計画の問合せ】 ⇒ △ 既に完成